

「佐賀からはじまる物語」

佐賀県知事 山口 祥義



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年、佐賀県では、8月の豪雨により、県内各地で大きな被害が発生しました。

その主な原因が県特有の地形による内水氾濫に起因していることから、県では、「内水対策プロジェクト（プロジェクトIF）」を立ち上げ、国、県、市町が一体となり、農林や道路、河川などが連携した取組をはじめていきます。気候変動による豪雨が今後も予想される今、過去の教訓を踏まえ、さらに、想定外の

ケースにも対応できる、持続可能なまちづくりを目指してまいります。
現在、気候変動による大規模な災害が世界中で起こっており、気温上昇を少しでも防ぐため、第26回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP26）で具体的な目標が決まり、米国と中国が共同宣言を行うなど、この美しい地球を未来へつなぐための行動が本格化しています。

このような中、平成29年7月の九州北部豪雨をきっかけに、佐賀の美しい森・川・海を、人が未来へしつかりつないでいこうと開始した「森川海人プロジェクト」が、より大きな意味を持つようになつてきたと感じています。プロジェクト開始から5年目となった今、企業や漁業協同組合の皆様も参加した海を守るための山づくりなど、100年、200年先を見据えた大きな想いと一人ひとりの行動によつて、様々な恵みをもたらす。佐賀の自然を守つていきま

県民の暮らしと地域の飛躍を支える基盤づくり

佐賀県県土整備部長 平尾 健



令和4年の新しい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、本県の社会資本整備につきまして、深いご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。近年、自然災害の頻発・激甚化の傾向が顕著となつており、本県においても平成30年から4年連続で大雨特別警報

が発表され、土砂崩れや河川の護岸崩壊など、毎年のように大きな水害に見舞われました。昨年8月には令和元年8月に続き、県内各地で内水氾濫が繰り返されたことを受け、県では「内水対策プロジェクト（プロジェクトIF）」を立ち上げ、関係機関と連携し内水状況の把握や被害軽減につなげる対策を進めるとともに、被災箇所の一日も早い復旧に努めてまいります。また、県民の安心・安全なくらしを支え、災害に強い県土の実現のため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく流域治水

や土砂災害防止対策、インフラ老朽化対策など、本県の「国土強靱化地域計画」に資する取組を行っているところであります。さらに、災害対策に加えて、将来の活力ある佐賀県の実現に向け、災害時に「命をつなぐ道」としても大きな役割を担う広域幹線道路網の整備を進めるとともに、身近な道路の整備や通学路の安全対策、都市公園の施設更新、施設の適切な維持管理などに引き続き取り組んでまいります。これらの取組を進めるに当たつて、建設業者の皆様のご協力はますます重要になつてお

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

2022年1月

SAGA2024 国スポ・全障スポを応援しています。

企業理念 常在 お客様貢献

松尾建設株式会社

代表取締役社長 松尾 哲吾
取締役佐賀支店長 村岡 祐吉

佐賀市多布施一丁目4番27号 Tel.0952-24-1181
URL <http://www.matsuo.gr.jp>

循環型社会を推進する

株式会社 西村土木建設

代表取締役 西村 秀樹

【本社】佐賀市川副町大字南里1489-1 TEL0952-20-3135 FAX0952-45-3548
【リサイクル事業部】佐賀市川副町南里1493 TEL0952-45-3250 FAX0952-45-3261
【運輸事業部】佐賀市諸富町大字山領332-1 TEL0952-47-3135 FAX0952-47-5398

信用・安全・創造

株式会社 下村建設

代表取締役 下村 敏明
専務取締役 下村 一敏

佐賀県小城市三日月町久米1946 TEL.0952-73-3125 FAX.0952-73-3160

株式会社 丸福建設

代表取締役 荒木 利允

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万 1647
TEL (0952)68-2215 FAX (0952)68-2701